

使用 教材	単 元	タイトル・題材	時 数	配 当 時 数	表現(児童の発話例)	語彙(児童が使う語彙例)	HF/新教材 との関連	単元目標(現行の外国語活動の観点)	主な活動 ※留意点
HF 2	1	Do you have "a"? 言語 文字	4	4	Do you have ~? Yes, I do. / No, I don't.	アルファベット小文字 (a~z) 数字 (thirty one, ..., forty, fifty, sixty, seventy, eighty, ninety, hundred)	LT2-U5 LT2-U6 WC1-U1	【コ】進んで、ある物を持っているかどうかを尋ねたり答えたりしようとする。 【慣】31~100の数の言い方や、ある物を持っているかどうかを尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。 【気】身の回りには活字体の文字で表されているものがたくさんあることに気付く。	・身の回りから、あるいは、誌面で見つけたアルファベットの文字の看板や表示を、クイズ形式で紹介する。 ・身の回りから、アルファベットの文字であらわされているものを探す。  ※この単元以降、毎時間少しずつ活字体の小文字に触れ、十分慣れ親しませるようにする。
HF 2	2	When is your birthday? 行事 月日付	4	4	When is your birthday? My birthday is March eighteenth.	月 (January, February, March, April, May, June, July, August, September, October, November, December) 序数 (first, second, ..., thirty first, 自分の誕生日)	WC1-U2 WC2-U1	【コ】進んで、誕生日を尋ねたり答えたりしようとする。 【慣】月の言い方や、誕生日を尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。また、活字体の小文字を識別し、その読み方に慣れ親しむ。 【気】世界には、様々な祭りや行事があることに気付く。	・友達の誕生日を調べる。 ・簡単な語句を書き写して、バースデーカードを作成する。 ・やり取りをしてバースデーカードを届ける。
HF 2	3	I can swim. スポーツ 動作	4	4	I can/ can't. Can you ~? Yes, I can. / No, I can't.	動作 (play, swim, cook, ride) スポーツ (basketball, soccer, baseball, Badminton, table tennis, unicycle) 楽器 (piano, recorder)	WC1-U5 WC2-U1 WC2-U3	【コ】進んで、できることを尋ねたり、自分のできることやできないことを答えたりしようとする。 【慣】自分についてできる、できないことを表したり、できるかどうかを尋ねたりする表現に慣れ親しむ。また、活字体の大文字を識別し、その読み方に慣れ親しむ。 【気】言語や人、それぞれに違いがあることを知る。	・できること、できないことを含めて自己紹介する。 ・できるかどうかを尋ねたり答えたりする。・小文字を読む。  ★次の単元(新5 We can! 1 Unit 5)は続けて学習するようにする。
WC 1	5	She can run fast. He can jump high. できること	8	4	Can you (sing well)? Yes, I can. / No, I can't. [I / you / He / She] [can / can't] (sing well).	動作 (play [soccer/badminton/table tennis/volleyball/ shogi/ kendama/ the recorder/the piano], do [kendo/judo], ride a [bicycle/a unicycle], swim, skate, ski, cook, run fast, jump high, sing well, can, can't, he, she	HF2-L3	【コ】第三者についてできることやできないことを紹介し合おうとする。 【慣】第三者について、できることやできないことを尋ねたり言ったりする表現に慣れ親しむ。また、活字体の大文字を識別し、その読み方に慣れ親しむ。 【気】言語や人、それぞれに違いがあることを知る。	・第三者についてできることやできないことをクイズ形式で紹介する。  ★前の単元(HF2 Lesson 3)と離さず続けて学習するようにする。
WC 2	4	I like my town. 自分たちの町・地域	8	6	We have / don't have (a park). We can (see many flower). We can enjoy [fishing/ shopping/ swimming]. I want a [library / park]. (Fukuoka) is a nice town.	we, town, but, so, nature, 施設と建物 (amusement park, aquarium, swimming pool, stadium, roller coaster, Ferris wheel) 動作 (dancing, jogging, playing, reading, shopping, singing, swimming, walking)		【コ】進んで、地域のよさや課題などについて自分の考えや気持ちを伝え合おうとする。 【慣】地域にどのような施設があるのか、また欲しいのか、さらに地域のよさを表す表現に慣れ親しむ。また、書くことに慣れ親しむ。 【気】日本語と英語の語順の違いに気付く。	・地域にある、或いはない施設等を紹介し、自分たちの町について考えや気持ちを伝え合う。  ★次の単元(HF2 Lesson 4)は続けて学習するようにする。
HF 2	4	Turn right. 建物 道案内	4	5	Where is the school? Go straight. Turn right/left. Stop. Excuse me.	建物など (park, flower shop, hospital, bookstore, restaurant, supermarket, fire station, police station, convenience store, department store, post office, station)	LT2-U8 WC1-U7	【コ】進んで道を尋ねたり、道案内をしたりしようとする。 【慣】道案内や、物の位置を尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。また、活字体の小文字を書くことに慣れ親しむ。 【気】英語と日本語での建物の表し方の違いに気付く。	・行きたい場所を尋ねたり、道案内をしたりする。 ・新教材5年生Unit7の誌面を使って、宝探しをする。 ※HF2-L5では、物の位置を表す語句は扱っていないが、本単元では、4時間から1時間増やして新教材5年生で扱っているものの位置を表す語句を扱う。 ★前の単元(新6 We can! 2 Unit 4)と離さず続けて学習するようにする。
HF 2	5	Let's go to Italy. 世界の国々 世界の生活	4	4	I want to go to Italy. Where do you want to go? Let's go.	国名 (America, Australia, Brazil, China, Egypt, France, Greece, India, Japan, Spain) 動作 (eat, see)	WC1-U6 WC2-U6	【コ】進んで、おすすめの国について発表したり、友達の発表を聞いたりしようとする。 【慣】行きたい国について尋ねたり言ったりする表現に慣れ親しむ。また、簡単な表現を書き写すことに慣れ親しむ。 【気】世界には様々な人たちが様々な生活をしていることに気付く。	・おすすめの国のポスターをもとに、おすすめの国を紹介する。 ・行きたい国の国名を書き写して、おすすめの国のポスターを作成する。

WC 2	2	Welcome to Japan 日本の文化	8	5	Welcome to Japan. In (summer), we have (fireworks festival). What (food/games) do you have in Japan. We have (soba/fukuwarai). It's (fun/delicious). You can enjoy (rakugo /hanami/tempra).	welcome, culture, festival, castel, desert, fireworks, enjoy, traditional, 日本の行事 (star/snow festival) 味覚 (sweet, bitter, sour, salty, spicy) soft, hard		【コ】進んで、自分が好きな日本の文化について発表したり、友達の発表を聞いたりしようとする。 【慣】日本の行事や食べ物の言い方を知り、好きな日本の食文化や日本のあそび、伝統文化について紹介する表現に慣れ親しむ。 【気】日本にはたくさんの伝統的な行事や食べ物、昔からの遊びがあることに気付く。	・自分が好きな日本の文化を紹介するポスターを作成し、日本文化のよさを紹介する。
HF 2	6	What time do you get up? 一日の生活 時差	5	5	I get up at seven. What time do you get up?	動作 (get up, go to school/bed)	LT2-U9 WC1-U4	【コ】進んで、自分の一日を紹介したり、友達の日を聞き取ったりしようとする。 【慣】一日の生活について尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。また、簡単な表現を書き写すことに慣れ親しむ。 【気】世界には時差があることに気づき、様々な生活が営まれていることに気付く。	・自分の一日のポスターをもとに、一日の生活について紹介し合う。 ・一日の生活に関する簡単な表現を書き写してポスターを作成する。
WC 2	1	This is me. 自己紹介	8	2	I'm from (Fukuoka). I like/play (soccer). I can (play soccer well). I am good at (running). My birthday is (August 19 <sup>th</sup> ). My nickname is (Ken).	from, nickname, favorite	HF1-L1 HF1-L4 HF2-L2 HF2-L3	【コ】好きなことなどを含めて自分のことを伝え合おうとする。 【慣】自己紹介に関する表現や好きなこと、できることなどを表す表現に慣れ親しむ。 【気】英語での名前の表記に気付く。	・自己紹介をし合う。 ・自分の名前を活字体の文字で書く。
WC 1	9	Who is your hero? あこがれの人	8	4	Who is your hero? This is my hero. [He/She] is good at (playing tennis). [He/She] is a good (tennis player). [He/She] can (cook well). [He/She] is [kind/cool/great/strong/active/brave/funny]	Hero, so, because, 状態・気持ち (active, cool, fantastic, friendly, gentle, kind, brave, strong, tough)		【コ】自分があこがれたり尊敬したりするひとについて、自分の意見を 含めて紹介し合おうとする。 【慣】第三者が得意なことを表す表現に慣れ親しむ。また、簡単な語句や表現を書き写すことや、文字の音に慣れ親しむ。 【気】英語と日本語では、書き方に違いがあることに気付く。	・自分があこがれたり尊敬したりする人について説明し、その人に対する自分の考えや気持ちなどを紹介する。 ・文字の音に慣れ親しみ、活字体の文字を読んだり、書いたりする。 ・語と語の区切りに注視して、ある人を紹介している簡単な語句や基本的な表現を書き写す。  ※本単元は、8時間構成であるが、4時間構成にしているため、自分があこがれたり尊敬したりする人の紹介については、児童の実態に応じて、3、4文程度にする。  ★次の単元 (新6 We can! 2 Unit 3) と合わせて学習する。
新 6	3	He is famous. She is great. 人物紹介	8	2	I am (Ken). I [like/play] [the violin/ baseball]. I [have/want] a new [recorder/ball]. I eat (spaghetti). I study (math). I can [swim/cook/skate/ski /sing/dance].	Famous, nut, fresh, old, 身の回りの物 (racket, computer, violin, drum) .	HF2-L3	【慣】自分や第三者ができることやできないことを表す表現に慣れ親しむ。また、例を参考に紹介する文を書くことに慣れ親しむ。 【気】＜主語＋動詞＋目的語＞の文の語順に気付く。	・自分や第三者についてできることやできないことをヒントにしたクイズを出題 したり、答えたりする。 ・絵カードを並べて文を作る。 ・絵本の読み聞かせを聞いたり、一緒に台詞を言ったりする。  ★前の単元 (新5 We can! 1 Unit 9) と合わせて学習する。
HF 2	8	What do you want to be? 職業 将来の夢	4	4	I want to be a teacher. What do you want to be?	職業 (doctor, cook, farmer, florist, singer, firefighter, soccer player, bus driver, cabin attendant, vet, zookeeper, comedian, baker, dentist, artist)	5-U3 6-U8	【コ】進んで、自分の将来の夢について交流しようとする。 【慣】どのような職業に就きたいか尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。 【気】世界には様々な夢をもつ同年代の子供たちがいることを知り、英語と日本語での職業を表す語の成り立ちを通して、言葉の面白さに気付く。	・将来の夢について、クイズ形式で伝え合う。 ・どのような職業に就きたいかインタビューする。

WC 2	5	My Summer Vacation 夏(冬)休みの思い出	8	6	I went to (my grandparents' house).I enjoyed (fishing).I saw (the blue sea).I ate (ice cream).It was [fun/ exciting/ beautiful/ delicious].	grandparent, vacation, zoo, 動詞の過去形(went, ate, saw, enjoyed, was) 自然 (beach, mountain, sea, lake, river) 動作 (hiking, camping, fishing)		【コ】進んで、夏(冬)休みの思い出について伝え合おうとする。 【慣】夏(冬)休みに行った場所や食べた物、楽しんだこと、感想などを表す表現に慣れ親しむ。また、夏休みの思い出について簡単な語句や基本的な表現を推測しながら読んだり、例を参考に書いたりすることに慣れ親しむ。 【気】英語の書き方の規則に気付く。	・夏(冬)休みの思い出を伝え合い、来年の自分の夏(冬)休みにやってみたいと思うことをたくさん見つける。 ・夏休みの思い出を、例を参考に書く。 ・絵本の読み聞かせを聞いたり、一緒に台詞を言ったりする。  ※学習する時期を考慮し、冬休みの思い出も一緒に扱う。
WC 2	7	My Best Memory 小学校生活・思い出・行事	8	6	What's your best memory?My best memory is from (sports festival).We enjoyed (running).We [went to (Nagasaki)/ ate (Nagasaki Cyanpon)/saw (the peace statue)/ enjoyed (the trip)].	best, memory, 行事 (sports day, school trip, field trip, music festival, volunteer day, drama festival, swimming meet, entrance ceremony, graduation day)		【コ】思い出の学校行事について伝え合おうとする。 【慣】学校行事について表す表現に慣れ親しむ。また、学校行事について簡単な語句や基本的な表現を推測しながら読んだり、例を参考に書いたりすることに慣れ親しむ。 【気】世界には、様々な学校生活があることに気付く。	・映像資料を視聴し、世界には様々な学校生活があることを知る。 ・思い出の学校行事について尋ねたり答えたりする。 ・思い出のアルバムを作って、それをもとに小学校の思い出を紹介する。 ・紹介したことを例を参考に書く。 ・絵本の読み聞かせを聞いたり、一緒に台詞を言ったりする。
WC 2	9	Junior High School Life 中学校生活・部活動	6	5	I like (basketball). I want to join the (basketball team).What club do you want to join?I want to enjoy (sports day). What event do you want to enjoy?I want to [study hard/ read many books/ make many friends].	member, team, practice, meet, join, junior, high, us, event, uniform, test		【コ】進んで、中学校生活について伝え合おうとする。 【慣】中学校の部活動や学校行事などについて自分の考えを表す表現に慣れ親しむ。中学校生活について書かれている英語を推測しながら読むことに慣れ親しむ。 【気】身の回りには英語が使われている場面があることに気付く。	・中学校で入りたい部活や楽しみたい行事について尋ねたり答えたりする。 ・部活動や学校行事を含めて、中学校での期待を発表する。 ・発表したことを、例を参考に書く。 ・映像資料を視聴し、身の回りに英語が使われている場面があることに気付くとともに、英語を学習しようとすることで世界が広がることを知る。(新5Unit1 Let's Watch and Think) ・絵本の読み聞かせを聞いたり、一緒に台詞を言ったりする。